

九条だより

第174号

北広島九条の会 2022・06・01 発行
事務局 梁川彰博 (ヤガワ アキヒロ)
TEL・FAX 375-9600
メール kitahiro-9jounokai@live.jp
ホームページ www.kitahiro9.org

6月例会のお知らせ

と き 6月12日(日) 午後2時~4時
ところ 住民センター

「今、改めて日中戦争を考える」

お 話 **本 庄 十 喜** さん

北海道教育大学准教授

資料代 200円 高校生以下無料

☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆ ☆☆☆☆☆

ロシア・プーチンは ウクライナ侵略をやめろ！

**国連憲章と国際人道法のもとで、国際社会
が力を合わせてロシア軍の即時撤退を。**

ロシア軍の軍事行動は、病院や市民の避難所にも向けられ、国連では新たな人道支援決議を採択しました。軍事対軍事の悪循環ではなく、「ウクライナ侵略をやめよ、国連憲章を守れ、国際人道法を守れ」という国際社会の圧倒的な総意をロシア・プーチンに突きつけよう。ロシアのウクライナ侵攻には、「大ロシア主義」という覇権主義が背景にあります。その国のことはその国の国民が決めることです。いかなる理由があろうとも、武力での侵略は許されません。まして核兵器の使用をちらつかせるなどの威嚇は、言語道断です。国会では、この時とばかり「日本の防衛力の強化、憲法9条の改悪、核兵器の共有」がにわかに叫ばれ出してきました。今こそ「憲法9条」を掲げて国際世論に訴えていきましょう。

5月3日「憲法記念日」パネル展を行いました。

今年も新型コロナの感染の広がり、5月3日の「平和のうたごえ喫茶」は中止となり、代わって「憲法・九条の会」パネル展を行いました。

ロシアのウクライナ侵攻で「防衛費の増額」や「憲法9条では何もできない」との声が叫ばれ出した今こそ「憲法9条」が必要と訴えました。用意されたパネルは20枚ほど、「憲法9条」全文・「九条の会ってなに」「例会」「まなび座」など会のさまざまな活動が写真付きで展示されました。その一つひとつを熱心に見ていく市民の姿がありました。ホームページを見てこの企画を知ったという若い方もいました。なおこの展示には当日の朝日新聞に掲載された「憲法守れ」の全面広告も合わせて展示され、注目されました。

☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆

「政治を変える」、新しい「市民の政治」を 5月9日野党が市民連合の「政策要望書」を確認。

7月の参議院選挙（6/22 公示、7/10 投票の見込み）で32の一人区の「野党共闘」を成立させよう。市民連合・中央が呼びかけて、立憲民主・共産・社民3野党と参議院2会派が「政策要望書」を確認しました。またその後に行われた立憲民主幹事長と共産書記局長の会談で、32の1人区で「勝利する可能性の高い選挙区」を優先的に共闘、候補者調整に入ることが合意されました。長野県と岩手県では、共闘（ともに立憲民主の現職）ができあがりしました。

☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆ ☆☆☆☆

5月15日「沖縄の本土復帰50年」、「辺野古基地建設を許さない」闘いを更にすすめよう。

沖縄県は5月15日に本土復帰50年を迎え、東京と那覇両会場で記念式典が行われました。玉城デニー知事は、日米両政府に「新たな建議書」を提出したとして、「県民は過重な基地負担を強いられている」と述べ、「政府は平和で豊かな沖縄の実現に向けて誠心誠意取り組んでほしい」と訴えました。

○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○ ○○○○

感染が高止まりです。まだまだ安心できません。

新型コロナの感染はさらに広がっています。実態は依然として深刻な状況です。なりゆきまかせにせず、ワクチン接種（ブースター）をすすめPCR検査も徹底し、医療、暮らしを含めた「命を守るパッケージ」を喫緊の課題としてすぐ手を打つべきです。